

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375700669
事業所名	グループホーム オレンジ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域の行事である文化祭には今年は貼り絵を作成し、みんなで見に行っている。また、保育園の運動会に参加したり、園児が来訪して歌を披露したりして交流を図っている。法人の夏祭りには1300名もの参加があったり、スポーツ大会や昭和村、餅つき大会にも地域の人や学生ボランティアの参加がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	2ヵ月ごとに年6回、市職員や老人会などの参加のもと行なわれている。会議では何度も防災に関する議題が上ったので、地域の人々の理解が深まっている。当ホーム独自の取組みである栄養教室の報告や回想療法の一つのミッケルアートの説明なども行なっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	日頃から報告や相談するなどして連携を図っている。また、毎月包括ケア会議に出席し、運営や現状報告などの情報交換を行なっている。市町村主催の研修や勉強会には積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	運営推進会議に毎回4家族ほどの出席があり、ホームの現状や取組みについて報告をしている。1年に1回満足度調査や1年に3~4回嗜好調査を行い、おやつ作りに反映させている。家族よりなるべく歩かせて欲しいとの要望があり、職員間で共有してサービスに活かしている。オレンジ通信は年に4回、写真付きの楽しい便りを発行している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。